

令和2年度 学校評価 集計結果と今後の方針 (本校)



回答率	協議委員	89%	73%
	保護者	49%	
	教職員	100%	

*協議委員： 学校運営連絡協議会委員

*保護者： S部門保護者、B部門（本校）保護者

学校評価に御協力いただき、誠にありがとうございました。評価していただいた内容や、評価結果に基づき、設問ごとに今後の方針をまとめましたので、御覧ください。

多くの設問に対して丁寧に回答していただき、また貴重な御意見を多数いただきました。学校評価の結果について真摯に受け止め、さらなる教育の充実に向けて、教職員一同、努力を重ねてまいります。

令和2年度 学校評価 集計結果とまとめ

(1) 4段階の評価をプラス評価(4、3)とマイナス評価(2、1)とし、未記入を加え、表示しました。

(2) 評価記号について

全体合計(協議委員、保護者、教職員合計)において、以下の割合に基づき、各取組の評価を行いました。

- ① マイナス評価10%未満(◎)
- ② マイナス評価20%未満(○)
- ③ マイナス評価25%未満(△)
- ④ マイナス評価25%以上(▲)
- ⑤ 全体評価のマイナス評価は少ないが、未記入が10%以上であり、プラス評価も高いとは言えない(□)
- ⑥ 教職員の未記入が10%以上であり、校内の理解啓発取組が早急に必要(■)
- ⑦ 保護者の未記入が10%以上であり、保護者への理解啓発取組が早急に必要(◆)

(3) 回答用紙に書かれた意見や課題(抜粋)では、個人が特定できないように表現を改めるとともに、内容を一部要約しています。

■最重点目標1 学園生が誇れる教育活動の展開

Q1 併置型学園として、両部門の児童・生徒の実態に応じた交流を通し、学園の一体感が感じられる教育活動を進めることができますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
◎	100%	0%	0%	93%	3%	3%	90%	8%	2%	95%	4%	2%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍にも関わらず、入学を祝う会を行って下さり、大変ありがたく思いました。他の行事も、先生方が工夫して下さり、本来の学校行事を知らなくても、楽しく参加することができました。(保護者) ・ 光明祭や壁画制作は、両部門合作で各個性が表現できていて、とてもよかったです。(保護者) ・ 併置校の実践は、他に類例をみない。続けてほしいし、病弱の人数が増えることを祈っている。(保護者) ・ 訪問生ですが、日時が合えばオンラインでつなげば体育館で行う行事に参加できたり、録画でも良いので学校の様子(行事のとき)を見られたら刺激になるのでは、と感じています。(保護者) ・ コロナがあり、さらに今は校舎も分かれているので、学園の一体感というのは難しいと思いますが、もう少し、何か工夫をしてほしい。(保護者) 												
今後の方針	コロナ禍であっても、学校は児童・生徒の教育活動を止めずに、学園の一体感が感じられる教育活動を進めてまいります。その方針を変えることなく、併置校の特色を最大限生かしてまいります。来年度は新校舎が完成しますので、校舎が一つにつながり、両部門の交流を充実させていく計画です。											

Q2 HP(ホームページ)やtwitter(ツイッター)、リーフレット、校内外の掲示板等を活用し、保護者や地域住民に向け、必要な内容が必要な時期に発信できていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
◎	88%	13%	0%	95%	3%	2%	95%	4%	1%	92%	7%	1%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> HPに掲載されることで場所を問わずに見ることができる。書類を探す手間を省くことができました。ツイッターは、速報が伝えられてとても助かっています。(保護者) ステイホーム期間中は、特に新1年生で何も分からない中、フェアキャストやお手紙の定期便にて、学校の対応を細かく知ることができて助かりました。(保護者) DXに対応していくスピードを先駆的に速めていく。ただし、デジタル+アナログで。(協議委員) HPの情報が少なすぎると思います。転入を検討中にHPを見ましたが、正直必要としている情報はなく、がっかりしました。B部門については、あまり積極的に発信するおつもりがないのでしょうか？(保護者) 												
今後の方針 <ul style="list-style-type: none"> ◆ ホームページやTwitterを通してデジタルの特性を活かした学校のお知らせを引き続き発信してまいります。お時間があるときにぜひ御覧になってください。 ◆ 学校公開や学校見学が十分にできない環境下ですので、光明学園への就学・入学を検討されている方向けに情報発信を充実させてまいります。 												

■最重点目標2 専門性のある人材を活用した教育の充実

Q3 外部からの講師による研修や、外部専門家による指導は、教員の専門性を高めて、学園生への指導、支援に役立っていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
◎	88%	13%	0%	92%	2%	5%	89%	8%	2%	90%	8%	3%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> 子供も親も悩みを相談できる場所を提供して頂けることで、本当に助かっています。(保護者) 専門家による指導が全員になされると良いと思います。保護者の見学を希望します。(保護者) 聞いたことが又授業以外の肢体の子供たちに大切な自立活動にも役立ってほしい。(保護者) 病弱児という点について、どのようなサポートが必要なのか、寄宿舎指導員も含め、もっと専門性を高めてほしい。(保護者) 												
今後の方針 <ul style="list-style-type: none"> ◆ S部門では、PT・OT・ST・ORT・摂食指導等、自立活動に関する指導が充実できるように、1年間でどの学習グループにも外部専門家等が入るように計画しています。 ◆ 今年度は、感染症予防の観点から、個別指導等の指導時間の保護者見学を控えさせていただきますが、状況が落ち着きましたら、見学の御案内を致します。 ◆ B部門では、児童・生徒のサポートやケアについて、教職員向けの研修等を計画しています。 												

■最重点目標4 授業力の向上 個別学習等の「個に応じた学習指導」の力量形成

Q4 授業者支援会議を通して、支援者の指導により、指導者が学習指導の改善や新たな視点を得る機会が、校内で作られていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
◎	100%	0%	0%				83%	15%	2%	92%	7%	1%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> 4年間の積み重ねで、支援者の提案力が向上してきた(教職員) 他学部の授業を参観できたり、他学部の教員に見てもらえて、異なる視点から検討できる機会となっている。(教職員) 授業者支援会議の実施回数が多いので、内容の充実を図るための工夫が必要である。(教職員) 経験が浅い教員には、3つのオーダーに関する支援策では足りない。年次研は従来の研究授業をしてほしい。(教職員) 												
今後の方針		<ul style="list-style-type: none"> 授業者が「3つのオーダー」をどのように出すかは、力量が問われるところでもあります。まずは、オーダーの立て方を共有する機会を作ります。 今年度は初任者が多く、授業者支援会議の実施回数が多くなりました。授業者支援会議の実施時期が集中しないように計画を考えていきます。 										

Q5 連絡帳等での担任とのやり取りや個別指導計画や通知表を通して、学園生への日々の指導の取り組みや成果について伝えられていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
◎	100%	0%	0%	95%	1%	4%	95%	3%	2%	96%	1%	2%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳にその日の活動報告をていねいに書いてくださっていて、毎日それを読むのを楽しみにしています。(保護者) 訪問生なので、連絡帳はないですが、授業の様子や作品を写真に撮ってくださり、通知表等で振り返ることができるのが良いです。(保護者) 通知表は、子どもの事をよく見ていただき、子どもの良い所(がんばっている所)を書いていただき、とても、うれしかったです。(保護者) 学校からの評価は伝わらと思うが、保護者の本音はみえないので分からない。(協議委員) 												
今後の方針		連絡帳、通知表、個別指導計画等は、学部、教育課程ごとに様式を定め、今後も継続していきます。児童・生徒の学習の課題や成果が、より明確に伝わるよう、作成してまいります。来年度は、通常通り学期ごとに通知表をお渡しする予定です。										

Q6

ICT機器や支援機器が効果的に学習指導に活用されていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
○	88%	13%	0%	85%	10%	5%	85%	13%	2%	86%	12%	2%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> 登校できなかった時に、オンライン授業して頂いて助かりました。本人も楽しんで授業を受けていました。(保護者) オンライン授業には助けられました。時間は検討等願いたいです(短すぎる)。(保護者) 休校時のオンライン導入は迅速で、急に変化した生活に、子どもたちの不安を解消できたこととはとても良かったと思います。通常の登校時にICTが活用されることを切に望みます。(保護者) コロナ禍の対応として、オンライン授業はございましたが、それ以外のところではわかりません。(保護者) 												
今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> 分散登校期間には、「こうめいTV」と称して、学習グループ合同のオンライン配信でしたが、現在は必要に応じて、それぞれの学習グループから配信しています。全校的に配信が集中してしまわないように、1回約25分間を目安としています。 次年度も、各授業の中でICT機器を効果的に使用していきます。 											

Q7

「オリンピック・パラリンピックアワード顕彰校」として、オリ・パラ教育により、日本人としての自覚と誇りを持ち、他国の文化や伝統を理解し、尊重する力を身に付けるという目的が達成されていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
◎	100%	0%	0%	92%	1%	7%	85%	13%	2%	93%	5%	3%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> 英語教育や、様々な国の学習で、他の文化への本人の認識が深まったので、とても良い取り組みだと思います。(保護者) 営みは理解できるが、文化や伝統を理解することは奥が深く、深く、到達点はみえない。(協議委員) オリパラ給食は、素材別でなく完成したものをミキサー食で食べさせてほしいです。(保護者) 												
今後の方針	<p>オリンピック・パラリンピック教育で得た学習の成果は、東京2020終了後も、国際理解に生かしていきます。</p> <p>本校の形態食は、食べる機能や安全性を考慮し、素材別に調理しています。オリパラ給食も同様になりますが、異国感を感じられるよう、普通食に準じた味付けや風味付けを心がけています。見た目は普段と変わりませんが、各国料理の特徴は出せるように一層工夫してまいります。</p>											

Q8 (B) 自立に向けた一人通学、寄宿舎生の一人外出の指導がなされていますか。

評価	協議委員			B部門保護者			B部門教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
○	100%	0%	0%	90%	10%	0%	74%	20%	6%	88%	10%	2%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> 病弱部門の生徒さんへの取り組みは、今後の生活を見据えてよく考慮してあると思っています。(協議委員) 												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今月、初めて1人外出があるので、楽しみです。(保護者) 												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 最近「一人通学」「一人外出」が身近になり、助かっています。(保護者) 												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1人通学については、もっと積極的に進めてほしい。高等部は特に付き添いを希望する親子を除いて、全員1人通学で良いと思う。遅刻は本人の責任。(保護者) 												
<p>今後の方針</p> 病弱教育部門生徒は高等部生徒も、健康と生活の自己管理を目標に指導しております。一人通学の開始は、生徒が寄宿舎を含む学校生活を安定して送っているか、週末の生活リズムが整っているか等を学校で検討してからとなります。生徒によって個別の配慮を行いながら実施します。寄宿舎の一人外出の開始も、個別に計画を立てて実施していきます。												

Q9 (S) 児童・生徒の安全な通学に向けた取組ができていますか。

評価	協議委員			S部門保護者			S部門教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
◎	100%	0%	0%	87%	9%	5%	91%	7%	2%	93%	5%	2%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運行確認アプリの導入は、保護者間ではとても好評です。(協議委員) 												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日、A棟と西棟の間の道路で安全を確保してくださっているお二人の男性の方、いつもあたたかい言葉をかけていただきありがたく思っております。(保護者) 												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医ケア専用車両が朝の始業時より遅れて到着するのは、教育が保障されないことになるので、早急に改善してほしい。(保護者) 												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医ケア専用通学車両の学校の非常勤看護師の同乗率を上げてほしい。ヘルパー(3号資格)との学校契約を検討してほしい。(保護者) 												
<ul style="list-style-type: none"> ・ スクールバス内でのけいれん発作について、連絡の行き違いにより、救急車を呼ぶことになりました。連絡方法を見直して安心して通学できるようにしてください。 												
<p>今後の方針</p> 専用通学車両の学校到着時間については、乗車するお子さんの医ケアの時間帯やその他の事情にもよりますが、始業時に到着できる運行を目指しています。学校の非常勤看護師は可能な範囲で乗車しています。今後も在校時間中の医ケア対応を優先しますが、可能な範囲で乗車を検討していきます。けいれん発作時等の保護者への連絡につきましては、緊急時対応マニュアルによる連絡方法を改めて徹底し、安心していただけるよう進めてまいります。												

Q10 いじめ・体罰防止・自殺防止を含め、学校全体で人権に配慮した適切な指導が行われていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
◎	100%	0%	0%	86%	2%	12%	92%	6%	2%	93%	3%	5%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> 人権を尊重する内容は巾がひろい。いじめや事故だけではなく、学ぶ権利も視野に入れて工夫してほしい。(協議委員) いじめや体罰は無いと認識しています。(保護者) みえない、知らない部分が多くて、評価はむずかしいです。(保護者) よく知りません。(保護者) 私の意識が向いていないせいか、先の情報がなく、よく分かっておりません。ので、評価する事ができません。(保護者) 												
今後の方針		<ul style="list-style-type: none"> 週に1回、企画調整会議出席者で、いじめ体罰自殺防止会議で校内の情報共有を図っております。 教職員、児童・生徒が人権感覚を高くもっていけるように、教職員への研修、児童・生徒への指導を充実させてまいります。 										

Q11 児童・生徒が安全に学習できる生活指導ができていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
◎	100%	0%	0%	96%	2%	2%	95%	3%	2%	97%	2%	1%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> フェアキャスト導入について、早く連絡が得られ満足です。(保護者) 児童・生徒の生活指導の枠組を、心理的な内容も含めて視点を広げる必要があると思います。(協議委員) フェアキャストの配信レベル(緊高一中一低)、もう少し明確にしてもよいかなと思います。配信後の確認チェックをいまだにすべて必要だと思っている方が大勢います。(保護者) 												
今後の方針		<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒が安心して安全に学校生活を送ることができるように、児童・生徒の心理状態の把握を含めて、年に3回行ういじめの早期発見に向けた調査や日々の指導場面でも児童・生徒の小さな変化を見落とさないように教職員が高く意識をもつようにしてまいります。 フェアキャストの配信につきましては、現在では緊急度に応じて、追い掛け連絡と通常連絡を使い分けております。大規模災害時のお迎えのお願いなどにつきましては、配信確認のチェックを取ることがあります。配信確認のクリックをお願いする場合には、本文にその旨を記載いたします。 										

Q12 校内で児童・生徒が事故や怪我をしないように、安全な環境整備ができていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体				
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入		
◎	100%	0%	0%	96%	0%	4%	89%	9%	2%	95%	3%	2%		
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)														
<ul style="list-style-type: none"> 事故はいつ起こるか分からない。注意しすぎるといいことはないことを明記して取り組んでほしい。(協議委員) 														
<ul style="list-style-type: none"> そうじもしてくれていますし、整備されていると感じます。(保護者) 														
<ul style="list-style-type: none"> 新校舎の点検は、十分でしょうか。(協議委員) 														
<table border="1"> <tr> <td style="width: 15%;">今後の方針</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 事故は起こらないのではなく、今起こっていないだけという意識で、教職員間で安全に指導を行うことができるように情報共有を行ってまいります。 西棟には収納スペースが限られておりますが、大きな収納棚を令和3年1月より新たに設置しました。収納効率を高めて限られたスペースを有効活用してまいります。 </td> </tr> </table>													今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> 事故は起こらないのではなく、今起こっていないだけという意識で、教職員間で安全に指導を行うことができるように情報共有を行ってまいります。 西棟には収納スペースが限られておりますが、大きな収納棚を令和3年1月より新たに設置しました。収納効率を高めて限られたスペースを有効活用してまいります。
今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> 事故は起こらないのではなく、今起こっていないだけという意識で、教職員間で安全に指導を行うことができるように情報共有を行ってまいります。 西棟には収納スペースが限られておりますが、大きな収納棚を令和3年1月より新たに設置しました。収納効率を高めて限られたスペースを有効活用してまいります。 													

■最重点目標7 安心できる保健体制と安全でおいしい給食を提供できる体制の構築

Q13 校内の児童・生徒の健康状況に応じて、教職員がアレルギーやその対応方法について理解し、行動できていると感じますか。新年度からのアレルギー対応について、情報が的確に伝わりましたか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体				
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入		
◎	100%	0%	0%	95%	1%	4%	92%	5%	3%	95%	2%	2%		
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)														
<ul style="list-style-type: none"> 保護者向け説明会でオンラインで参加しましたが、石川副校長先生の声が届かず、その部分の内容で保護者間の情報が混乱している部分もあります。対応が変わる場合は、即、伝えていただくと助かります。(保護者) 														
<ul style="list-style-type: none"> オンライン同時開催に感謝です。途中聞きづらいところのフォローをお願いしたいとの声、多数でした。(協議委員) 														
<ul style="list-style-type: none"> ただし、毎年有料診断書が必要とのことでした。少し負担感があります。(保護者) 														
<table border="1"> <tr> <td style="width: 15%;">今後の方針</td> <td> <p>聞きにくかったとのこと、申し訳ありません。石川副校長からの説明内容については12月18日配布の「光明の橋～医ケア版～」でお伝え済みです。診断書(有料)に関しては、毎年いただくことで最新の情報を得ています。趣旨を御理解の上、御協力をお願いいたします。</p> </td> </tr> </table>													今後の方針	<p>聞きにくかったとのこと、申し訳ありません。石川副校長からの説明内容については12月18日配布の「光明の橋～医ケア版～」でお伝え済みです。診断書(有料)に関しては、毎年いただくことで最新の情報を得ています。趣旨を御理解の上、御協力をお願いいたします。</p>
今後の方針	<p>聞きにくかったとのこと、申し訳ありません。石川副校長からの説明内容については12月18日配布の「光明の橋～医ケア版～」でお伝え済みです。診断書(有料)に関しては、毎年いただくことで最新の情報を得ています。趣旨を御理解の上、御協力をお願いいたします。</p>													

Q14 都の新たな要綱を踏まえた医療的ケア体制の構築と保護者への情報提供が適切に行われていますか。

評価	協議委員			S部門保護者			S部門教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
◎	100%	0%	0%	94%	1%	5%	94%	3%	2%	96%	1%	2%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・なかなか個別な事も多い中、それでも親たちからの不信感は少ないように感じます。(保護者) ・光明の橋、医療ケア版の発信は、とても有難いです。情報を共有できることの安心と学校の取り組みがよく解ります。(保護者) ・医ケアの実践は全国から注目されていると思う。丁寧な対応を追及してほしい。(協議委員) ・給食を希望していますが、アレルギーがあるため、まだ栄養剤の注入から先に進めません。摂食相談等を積極的に行ってほしい。(保護者) 												
今後の方針	光明の橋(医ケア版)を通して、保護者に皆様と情報共有ができていることは、教職員にとっても安心なことです。今後も発信を続け、国や都の動き、学校の取組をお伝えしていきます。アレルギー対応に関しては個別に御相談ください。											

Q15 【S部門 通学生の保護者の方へ】
児童・生徒の摂食機能に応じた形態食の提供や、それぞれに応じた摂食指導ができていますか。

評価	協議委員			S部門保護者			S部門教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
◎ □ ■ ◆	100%	0%	0%	76%	10%	15%	69%	1%	30%	82%	4%	15%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・外部専門家の方に診ていただき、私自身が子どものことをよく理解していないことが分かり、とても勉強になりました。(保護者) ・コロナ禍となり、お試し食が9月～となり、摂食指導や家庭訪問の共有がとても遅れた気がします。子供の1年間は大きいです。相談は、オンラインを活用する等、コロナ禍でも止まることなく継続して欲しいです。(保護者) ・安心安全なのですが、自宅ではランクUPの形態食なので、学校でも同じランクで実施して下さると良いと思います。(保護者) ・入学前まで、給食(ペースト)を食べていました。娘は悲しい思いをしています。このままでは経口摂取するやる気を無くすことがとても心配です。(保護者) 												
今後の方針	給食指導は安全に、そして成長期の身体に必要な栄養を楽しみながら摂取できることを第一に進めています。摂食機能を引き出すため、また練習のために、御家庭と違う形態の食事をお勧めする場合があります。担任を中心に実態を評価し、外部専門家の助言を受けながら、保護者とねらいを共有し、決定しています。教職員の指導技術の向上とスムーズな引継ぎにも努めていきます。経口摂食開始の手順につきましては、学校で定めたルールに則って進めています。やりとりを重ねながら進めてまいりますので、まず担任まで、御相談ください。											

Q16

両部門の就学・転学・入学・教育相談、地域支援、進路指導について、学園として東京都特別支援教育推進室と連携し、就学予定児や児童・生徒本人、保護者へ適切に支援ができていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
◎	100%	0%	0%				96%	1%	3%	98%	1%	1%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> できていると思う。(教職員) 												
<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でむずかしいとは思いますが、それこそ遠隔による実習、見学会ができるといいですね。(協議委員) 												
今後の方針												
<p>今年度は、光明キッズ(幼児教室)と学校公開を実施できませんでした。体験授業も個別に行いました。就学希望、転学希望の保護者へは電話相談、個別の来校相談を行いました。HP上に入学に関する情報提供を行っています。オンラインによる見学は、環境が整備された後に、検討を始めます。</p>												

Q17

学園として、進路選択・進路指導に関する情報提供や指導の充実が図られていますか。

評価	協議委員			保護者			教員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
◎	75%	13%	0%	95%	1%	3%	94%	3%	3%	88%	6%	2%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> 進路だよりは、とても詳しく発信されていてとても有難いです。石川副校長の卒業後の生活に向けての学習会も、とても参考になりました。(協議委員) 												
<ul style="list-style-type: none"> とてもこまめに進路だよりが発行されていることにおどろきました。 												
<ul style="list-style-type: none"> B部門については、情報が少なすぎてとても不満。学校から配布されるプリントも、S部門に関する事がほとんど。B部門に関する進路情報をもっと充実させてほしい。(保護者) 												
<ul style="list-style-type: none"> 進路だよりの内容については、お便りだけでなく、HPに掲載してほしい。(保護者) 												
今後の方針												
<p>進路だよりはHPに掲載します。病弱教育部門の進路情報については、生徒の居住地・希望進路先が多様なため、各生徒に応じて個別に十分な情報提供、進路指導を行っております。今年度は、進路先への見学、体験ができませんでしたので、共通の指導として、大学の出前授業、専門学校や就労移行支援事業所などの進路教室を実施し、情報提供の場としています。</p>												

Q18 時間外勤務を各自が把握できる機会を提供されたり、働き方改革につながる業務改善提案がされていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
○	100%	0%	0%				67%	31%	2%	84%	16%	1%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> 総勤務時間が上限を超過していますというメールが来ても相談しにくい環境があるため、何もできない。自己管理するしかありません。(教職員) 自分の勤務時間を管理しやすくなった。(教職員) 教材準備や事務仕事の時間が少なく、とても大変だった。(教職員) 												
今後の方針 <ul style="list-style-type: none"> 自分自身の総労働時間を知ることは働き方改革の必須条件の一つです。メール等により知ることで意識的な勤務時間の管理が可能になるので、メールでの周知は継続します。 業務ラインの整理とリンクした、ラインごとの主幹・主任・教諭間の相談充実を図っていきます。積極的な業務改善提案が行われるように、自己申告面談等を活用して、意識改革を継続していきます。 												

Q19 主幹教諭・指導教諭・主任教諭の業務を明確にすることで、機能的・効率的な組織運営が進められていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
○	100%	0%	0%				77%	20%	3%	89%	10%	1%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> 業務ミッション一覧表を見て、役割分担が整えられていることに敬意を表します。(協議委員) 業務ミッション一覧表により、疑問や相談がとてもしやすく安心だった。組織としての業務の流れがわかり、機能的だった。(教職員) 主幹、副校長の仕事量が膨大と感じる。忙しい中、子どもと接して下さっていた。少しでも主幹、副校長の仕事量を減らす工夫(印刷物の削減・会場設営などの効率化)を提案する。(教職員) 												
今後の方針 <p>業務ミッション一覧表を示すことにより、業務遂行ラインが明確になって、機能的・効率的な組織運営を推進しやすくなるように改善を図っています。今後はライン内でのワークシェアも意識して、業務の偏りの改善への取組みを継続していきます。</p>												

Q20 働き方への意識改革や業務合理化・効率化と分担改善、等により、時間外勤務の縮減や、職場環境改善への取組みが推進されていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
○	100%	0%	0%				65%	33%	2%	82%	16%	1%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員の確保と新しい人材を育てる為に、今後も継続していただきたいです。(協議委員) ・ 労働時間への意識はもっていても勤務時間を減らすことができない人がほとんどだと思ふ。曜日を決めて早く帰るようにしたが、他の曜日が遅くなった。(教職員) ・ 業務の合理化、効率化が図られているようには思えない。(教職員) 												
今後の方針 ◆ およそ3割程度が月45時間の超過勤務者となっています。超過勤務者だけに改善を促すのではなく、ワークシェアを促すために、超過勤務者以外にも、学校全体の働き方の状況を周知していきます。 ◆ 管理職が業務の整理に努力することと合わせて、授業時間中に職員室での業務を輪番で行うなど、主任教諭が中心となって各部署、各ライン毎で主体的に改善策を検討・実施していきます。												

Q21 希望をすれば産業医への相談ができることの周知がされ、活用されていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
◎	100%	0%	0%				80%	17%	2%	90%	9%	1%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業医との面談により、精神面で助けてもらっている。(教職員) ・ 産業医との面談ができる時間が難しいので、休憩時間等にできると受けられる。(教職員) ・ 活用できていない。事業所として大規模であり、気軽に相談に行ける雰囲気ではない。また、限られた時間で相談に行くのは難しさを感じる。(教職員) 												
今後の方針 面談者数に余裕があるときは、産業医来校前に掲示板で相談希望を呼びかけています。今年度は超過勤務や健康診断結果から必ず面談しなければならない方がほとんどで、余裕のあるコマはほとんど無いのが現状でした。相談希望者は月予定で来校日を確認すると共に、主幹教諭、副校長にいつでも相談してください。												

Q22 校内の整理・整頓と美化や、分かりやすい校内表示の設置を行い、学園としての教育環境が整えられていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
◎	100%	0%	0%	92%	0%	8%	89%	9%	2%	94%	3%	3%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・ いくつかの学校に行っても整理されています。(保護者) ・ 入学前に比べると格段に良くなっていると感じます。(保護者) ・ 西棟のバスターミナル側出入口、まずスリッパは置いてありますけれど、くつを置くところがよく分かりません。次、検温モニター前にかん板型ホワイトボードがあり、「保健室へお声がけ下さい。」とあるけれど、誰がいつ行うべきなのか分かりません。体温が高い人は？学校に入る保護者全て？(保護者) ・ クリーンデスクは、校内全体で本気でもっと取組まなければいけないと感じる。デスク下のキャスター付き棚、パソコンを載せる台、ブックエンド、配線テープなど支給品を増やしたり、クリーンデスク担当の教員を各学年毎に決めて毎月確認する取り組みはどうか。机上整理ができることで、全体の業務効率やクオリティが向上すると考える。(教職員) 												
今後の方針 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 校内の整頓についてはQ12にもありますが、児童・生徒が安全で安心な学校生活を送ることができるように、今後も引き続き取り組んでまいります。 ◆ 令和3年度にはA棟の利用停止、北棟の供用開始があります。そのときに校内の職員室を含めたスペースの利用、児童・生徒・保護者の皆様の動線も変わっていきますので、安全に校舎移転ができるように準備を進めてまいります。 												

Q23 本校B部門において、特色ある教育活動と情報発信の拡充が進みましたか。

評価	協議委員			B部門保護者			B部門教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
◎	100%	0%	0%	80%	20%	0%	96%	4%	0%	92%	8%	0%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 寄宿舍(ドミトリー)紹介スライドショーは、とてもよかったです。掲載されていることで、多くの方に観てもらえると思いました。(協議委員) ・ 「一人外出」という活動について、社会への一歩で、とてもいいと思いました。(保護者) ・ 病とともに生きる子どもたちが、病気をどう受け止め、将来に向けて病気とどう付き合っていけば良いか、心理的な面を中心に、具体的な考え方のサポートについての授業等を行ってほしい。(保護者) ・ まずは帰省のみなど、遅刻に関係しないところから実施するなど、工夫が必要かも。1人で行動していた子については、大丈夫かと思えます。(保護者) 												
今後の方針 <p>病弱教育部門では、自立活動の目標を①学校生活全体を通して、自分の病気や障害を理解し、心身の健康回復に努める態度を育てる。②学校生活全体を通して、様々な人との関わり方を体験し、社会参加できる力を育てる。としており、内容のうち「健康の保持」「心理的な安定」「人間関係の形成」を中心に指導しています。指導内容は、生徒により異なります。それぞれのお子さんの指導については担任と御相談ください。</p>												

■別掲3

光明アートプロジェクトの推進

Q24

全校学園生の共同によるプロジェクトは『学園一体感の醸成』という目的に沿って推進していますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
◎	100%	0%	0%	98%	2%	0%	89%	8%	2%	96%	3%	1%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・アートギャラリーは、見応えのあるものと推察します。(協議委員) ・とても良い取り組みであり、世界に発信できる。(協議委員) ・小池アミゴ氏の壁画制作は、画工の先生からの学習と違い、新たな経験ができたと思います。そよ風分教室と共同であることも嬉しく思いました。(保護者) ・訪問生ですが、共同制作に参画できました。タブレットでアミゴさんのお話も聞かせてもらったのが良かったです。(保護者) ・訪問生は、参加できていない点が、大変残念に思います。(保護者) 												
今後の方針 ◆ コロナ禍の中、集団での取組が難しい今年度でしたが、イラストレーターの小池アミゴさんのリードで、壁画を訪問生を含む全学園生共同で制作することができました。 ◆ アートギャラリーの作品は、両部門各学部の全学習グループを対象として、定期的に作品を入れ替えていきます。												

■ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

Q25

新型コロナウイルス感染予防対策全般が、都のガイドラインに則って行われていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
◎	100%	0%	0%	98%	0%	2%	94%	3%	2%	97%	1%	2%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染者が増えているのでとても不安です。心配です。不安・心配はありますが、子供たちが楽しく学校生活を送れるよう、対策していただき、ありがとうございます。先生たちも、体調に気を付けて下さい。(保護者) ・感染者が発生したときの情報伝達がとても迅速だと感じます。(保護者) ・学校側からの感染症に関する情報をギリギリのところまで公開していただき御努力が伝わりました。(保護者) ・預かり支援は、コロナ禍の中で、本当に預かり先が無い中、対応してくださり、とても助かりました。(保護者) 												
今後の方針 都のガイドラインに則って、保護者の皆様からの御意見も加味し、校内の感染予防対策を進めてきました。今後も感染状況をみながら、安全・安心に学校生活を送れるよう、感染予防対策を徹底させると共に、情報発信に努めてまいります。												

Q26 新型コロナウイルス感染予防対策についての、情報が十分に伝わっていましたか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
◎	100%	0%	0%	98%	0%	2%	93%	5%	2%	97%	2%	1%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 良くつたわっていると思う。ホームページの活用、良。(保護者) ・ 校内に入れたい分、随時きちんと伝わりました。(保護者) ・ 保護者の不安感への対応は、一律にいかないと思います。(協議委員) ・ 濃厚接触者情報について、プライバシー問題あると思いますが、もう一歩踏み込んだ詳細知りたいです。この学園にイジメや差別はないと思う、ただ弱いわが子を守りたいだけなので。(保護者) ・ FairCast、高すぎます。区立小では、学校のメルアドから登録した保護者に一斉メールで連絡事項が届きます。保護者に負担金はありません。FairCastでなければならない理由は何でしょうか？(保護者) 												
今後の方針 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 健康の橋を通算30号まで発行し、感染予防対策などについてお知らせしてまいりました。今後も学校の取り組み、対応について発信してまいります。 ◆ 濃厚接触者等の情報につきましては、都のガイドラインに則って、個人が特定できないように対応いたしますので、御理解ください。 ◆ フェアキャストにつきましては、全校に同じ情報を同時にお送りすることができるよう、安定した運用実績をもつ会社のシステムを活用しております。令和3年度中には新しい機能が追加され、欠席連絡や文書配信なども行えるようになる予定です。 												

Q27 新型コロナウイルス感染予防対策として、環境整備や衛生管理等安全確保が十分に行われていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
◎	100%	0%	0%	97%	0%	3%	91%	8%	1%	96%	3%	2%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本校は、他校と比べると、とても細かく環境整備が行われていたと思います。実際に、子供が体調を崩さなくなったという声もあがっています。引き続きよろしくお願いします。(保護者) ・ 自宅学習には定期便に加え、電話でのフォローもありました。通常授業(訪問)になってからは、対策をしながら、学習できています。 ・ お忙しい中、換気、消毒等、先生方が頑張ってくださいありがとうございます。(保護者) ・ アルコール消毒が利用できない方への配慮がないように感じます。(保護者) ・ 給食はちかくない？と思いました。場所が限られているのではないのでしょうか。(保護者) ・ 施設の出入りの際、車いすのタイヤをふいたり、カバーを付ける環境が当たり前だったので、学園での車イスでそのまま教室に入る様子に、いまだに不安を感じてしまう。(保護者) 												
今後の方針 <p>アルコール禁の方がいらっしゃる教室ではアルコールは使用せず、代替品を使用しています。御安心ください。給食時は教室が密になりがちですが、窓や扉の外に向かってサーキュレーターをかけ、強制換気をしています。また教職員は学園生が食べ終わったあとに食べ、会話等は控えています。玄関マットには防汚・防塵効果がある製品を使用しています。タイヤが非常に汚れている場合には布で拭いてから校舎内に入るようにしています。</p>												

Q28 新型コロナウイルス感染予防対策体制の中で、学習保障が十分に行われていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
◎	100%	0%	0%	93%	3%	3%	91%	7%	2%	95%	3%	2%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・大変なところ、皆さまが御尽力されていられたと思います。(協議委員) ・新しい日常の構築のために努力されていることが伝わってきます。(協議委員) ・ZOOMのオンライン学習の実施で、子供の笑顔が忘れられません。(保護者) 												
<p>定期便で教材を送っていただくことで、自宅学習のめりはりをつけることができました。オンライン配信で学校、先生、お友達とつながることができてうれしかったです。もっと回数が多いといいなと思いました。(保護者)</p>												
<p>オンライン授業の時も、授業日数(出席)にカウントして頂きたい。1学期、がんばって参加したにもかかわらず、授業日数(出席)が0(ゼロ)日は、大変悲しい。この冬も、感染予防として、オンライン授業の希望をしたいと思います。訪問授業を選ばざるを得ないかと思っています。お互いのリスクも考慮して頂き是非検討頂きたい。当方だけかもしれませんが、訪問生は重症児である事もあり、平常時でも通学が難しい状況であるにもかかわらず、(コロナ感染リスクも最も高い状況です)このコロナ禍で、オンラインで授業して頂いても、出席扱いにならないのは、大変遺憾です。(保護者)</p>												
<p>今後の方針</p> <p>コロナ禍においても、「学びを止めない」ために、オンライン学習、定期便での教材発送を行いました。学校と児童・生徒(御家庭)とがつながったことが成果につながりました。オンライン学習は、「出席日」とはならず、御家庭の御判断で出席を見合わせることを校長の判断で「出席しなければならない日」から減じることになります。これは学校教育法に規定されています。御理解ください。</p>												

■ 光明学園教職員としての行動指針

Q29 学園生の個人情報を保護し、児童・生徒の人権を尊重した業務が進められていますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入									
◎	100%	0%	0%				84%	8%	7%	92%	4%	4%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・クリーンデスクデーは、身の回りを意識して整理しようと思えるのでよい。(教職員) ・個人情報については、十分に身を付けるように言われている。(教職員) 												
<p>職員室の机上整理が求められる中、全く改善されていないまま放置されているところもある。全員の自覚を促す方法を考える必要がある。(教職員)</p>												
<ul style="list-style-type: none"> ・新規採用者もミスがないように、OJTとチェック体制を強化する。(教職員) 												
<p>今後の方針</p> <p>教育公務員として、個人情報を保護することは、当然のことです。事故が起こることのないよう、引き続き、学校全体で取り組んでいきます。月に1, 2回「クリーンデスクデー」を設け、意識向上に取り組んでいます。引き続き行っていきます。</p>												

Q30 教職員は、学園クオリティの基盤となる接遇マナーを実践していますか。

評価	協議委員			保護者			教職員			全体		
	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入	プラス評価	マイナス評価	未記入
◎	100%	0%	0%	99%	0%	1%	89%	8%	2%	96%	3%	1%
回答用紙に書かれた意見や課題の傾向(抜粋)												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 制服(生徒)、スーツ(教師)の割合が、もう少し増えるといいですね。(協議委員) ・ 生徒や保護者、外部には実践していることが多いが、職員同士や校内での意識は低いように感じる。言葉や態度をそれぞれが意識する呼びかけが必要だと思います。(教職員) ・ 話し方など、至らない点もあると思うので、マナーを身に付けていく必要がある。(教職員) 												
今後の方針	保護者、関係諸機関との対応、電話対応はもちろんのこと、社会生活においても、襟を正し、社会人としてふさわしい行動をとることが基本です。今年度中止となった、外部講師を招いての研修を次年度は計画しています。また、校内におけるOJTを推進し、意識向上に努めます。											

		自由意見(保護者)まとめ	
大項目	小項目	原文	学校からの回答
1. 体制	授業確保	訪問生です。週3日では勉強したい希望が叶わず、義務教育課程であるのに有料で活動できる場へ行かなくてはいけない現実があります。訪問生の希望を柔軟に対応していただくと大変嬉しいです。週一回でも大変な方もいます。二回で十分な事もあります。四回可能な方もいると思います。またそのうち、週何回スクーリングに母同伴で通ったりと、家庭・子どもの体調に合わせた個性の高い授業を実現させて欲しいです。	御意見ありがとうございます。東京都教育委員会が定めている、在宅訪問学級の標準指導時数である週3回・1回当たり2単位時間の指導という基準に沿って、児童・生徒・御家庭の事情によって週当たりの指導時数を適切に定めております。
		今年は新型コロナウイルス対策で、訪問の日数に対して意見はございませんが、通常、週3日2hは少ないかと…。各自選べる授業日数だったら良いな…と思います。ただ、親の負担が増す事を想定すると、看護師を含む人手が必要だと思います。	御意見ありがとうございます。東京都教育委員会が定めている、在宅訪問学級の標準指導時数である週3回・1回当たり2単位時間の指導という基準に沿って、児童・生徒・ご家庭の事情によって週当たりの指導時数を適切に定めております。
	部活動充実	通年の部活動があると良いと思います。	御意見ありがとうございます。部活動につきましては、練習の成果が発揮できる各競技の大会開催に合わせて、スケジュールを組んでおります。ぜひ多くの競技にチャレンジしていただいて、生涯にわたり続けられる競技を見つけてください。
	指導・安全体制確保	・長期休みがちの先生に担任や教科を任せると生徒や周りに迷惑をかけるので困る。 ・テニスコートから道路に出るところに警備員がいると安全。 ・医ケアがすすみ、一人で登校できるようになり、よかった。	御意見ありがとうございます。御迷惑をおかけして申し訳ございません。教員が長期の休暇を取った場合には、同じ学年や学習グループの教員が十分なバックアップ体制を取ることができるように、複数担任制で指導を行っております。
	医ケア対応	・医ケア実施のための研修、2回→1回になったのは本当にありがたいです。ただ、20分の注入の見守りのために片道40分かけて学校に向うのはやはり虚しく、「保護者立ち合いは希望者のみ」あるいはZOOMでの実施といったことも御検討いただけないでしょうか？「全身状態の把握」のため、と言われましたが、iPadで少し引きで撮る等すれば本人の状態把握はいくらでも可能だと思います。	学校での医療的ケアは東京都の定める実施要綱に則り、本校の実施要領を定めて行っています。学校で安全に実施できることを保護者と学校(看護師・実施教員)とで確認する機会が指導医診です。お子さんを交えての対面での診察を大切にしています。どうぞ御理解いただき、御協力をお願いいたします。実施要領の範囲内の他の部分で、保護者の負担軽減が図れるよう、努めてまいります。
	安全体制	今年度はコロナの関係で、学校も大変なことだったと思います。来年度もどうなるか分かりませんが、子供たちにとって安全な場所として通学できることを願っています。	御意見ありがとうございます。新型コロナウイルス感染症対策につきましては、本校の実践を東京都知事が視察に来校されるなど、東京都の特別支援学校の中でも最先端を行く実践を行っております。今後も保護者の皆様と連携して、学園生が安心して通えるように万全の感染防止対策を全教職員で行ってまいります。
	連絡体制	連絡事項の内容、伝達の仕方をもっと効率よくして欲しい。	連絡事項は、簡潔にわかりやすく伝達するよう、文章や口頭伝達を工夫します。

	諸課題検討	B部門について、体育着を指定してください。校章や名前の刺しゅうなどは不要です。梅中のグラウンドを借りる際にも、そろった体育着を着ている方が見栄えも良いでしょう。メーカーと色を指定するだけなら、すぐにできるのではないかと思います…。今回12/24の外出については、直前での変更がひどいです。なぜもっと早く感染の状況を見きわめられなかったのか疑問です。予定変更に戻り回された子どもたちがかわいそうです。12/24は開校記念日の事ですが、終業式前日を記念日にして休日にするのはどうなのでしょう？特にB部門は、その日を休日在舎にすると、わざわざクリスマスイブで盛り上がるその日を、寄宿舍ですごす事になります。帰省させるとすると、翌日また終業式のためだけに親が付き添って登校しなければなりません。なぜ12/24なのか？寄宿舍ですごしているB部門制の事は考慮していただいたのでしょうか？変更の余地があるのであれば、変更を検討していただきたいと、強く希望します。	<p>高等部体育着について 次の方針で対応しております。</p> <p>①体育の授業専用のスポーツウエアであること ②色は、無地(スポーツウエアのロゴは可)色は、白、黒、紺、灰であること ただし、中学校で着用していたものはそのまま着用してよいこと ③ウールは、素材として運動にふさわしくないのを避けること ④半袖、ハーフパンツ、長袖、ロングパンツ を気候、健康状態に応じて準備すること ⑤移動時の防寒用に上着を着用してもよいこととしています。</p> <p>B部門の生徒は、健康状態や体格が様々であるため、次年度は体育着の指定はいたしません。 12月24日の外出について 感染症拡大により変更や中止が有りうることは事前に説明しています。生徒たちは、状況に応じて対応することができたと考えています。 開校記念日について 開校記念日の設定理由については、別途お知らせしています。寄宿舍在舎日とし指導内容を決めています。次年度は、変更の予定はありません。</p>
1. 体制	進学不安	先生方にはいつも感謝しております。中学部進学へ向けての不安もありますが、引き続き御指導いただきますようお願いいたします。	進学に当たっては、中学部の教員が小6に授業観察に来たり、引継ぎのためのケース会を行ったりしています。不安がなくなるように、丁寧に対応して参りますので、ご安心ください。
	卒後ケア	昨年は、担任の先生の事で悩む事も多々あり、今年はどうなのか心配しておりましたが、知的障害の部分で困る事も体のことも相談が出来る様になった。コロナ禍でも笑って授業を受けることが出来て、大変感謝しています。卒業後、この授業がなくなってしまうことを不安に思っており、高3最後の先生とは、大事な時間になるので、沢山思い出が作れるといいなあと思っています。卒業生へのケアや相談窓口等はあるのでしょうか？卒業後、孤立してしまっどどこにも相談するところがなくて困ることを想定しました。	御意見ありがとうございます。高等部3学年では、個別の教育支援計画を個別の移行支援計画として、学校で行ってきたこと円滑に地域での生活に移行できるように取り組んでおりますので御安心ください。卒業後はアフターケアを決められた期間行ってまいります。相談支援事業所等を適切にご活用いただき、いつでも相談できる場所を確保できるようにしてけると良いと思います。学級担任または進路指導担当、区役所のケースワーカー等に御相談ください。
	担任配置	クラスは担任の先生が中心となり、明るく楽しく、安全な授業をしていただき感謝しております。息子も毎朝学校に行く準備が始まると笑顔になります。定年のうわさを耳にしたのですが、何らかの形で残っていただきたく、お願いいたします。心から望みます。	御意見ありがとうございます。担任に対する信頼感が伝わってきます。次年度の指導体制については、学校長が全校の状況を踏まえて配置してまいります。
	担任配置	<p>・子供達のために、いつもお世話になっております。日々、感謝しております。今年度、気になりましたことを記入させていただきます。近年、女子の生理が早期に始まることもあり、高学年の担任が男性の場合、女兒の生理等の相談に女性の職員(HT含む)が関わることを御検討くださいませ。男性教諭であると話さずらいと相談されたことがありました。</p> <p>・新任の先生が担任で、とても頑張ってくださいています。でも、経験不足や認識不足は否めません。例えば、摂食等は、沢山の例を見て学ぶこともあると思います。健康な生活を送ってきた私達には理解できないことばかりです。もっと、経験豊富な先生方が子供が成育することを向上するためにサポートされるとか、保護者との関わり方や情報共有の方法等を円滑に行う術を伝授されることも必要な気がしました。子供たちの一年はとても大切なので…。貴重な特支に興味をもってください新人先生を大切に育てて欲しいと思い、書かせていただきました。よろしくお願い致します。</p>	<p>御意見ありがとうございます。児童・生徒にとって異性の担任である場合、同性の教職員と連携しながら指導に当たらせていただくことになっていきます。御安心ください。相談については、どちらの教職員にさせていただいてもかまいません。</p> <p>新任の教員に対しては、指導する経験のある教員を立て、組織的に育成を進めています。授業者支援会議や外部専門家を活用した育成を校内で実施しています。都の研修も計画的に行っており、若手教員の育成に今後も努力してまいります。</p>
		<p>いつもきめ細やかな温かいご指導ありがとうございます。</p> <p>いつも息子とそして私たち家族に寄り添って下さり、ありがとうございます。息子への様々なツールを使ってのアプローチ、授業のあり方も工夫されていると、感謝しております。今年は学校に行けなかったことが残念ですが、とにかくにも元気に過ごせたこと有難く思っています。息子のファイトを支えてくださる皆様のおかげです。来年度もどうぞよろしくお願い致します。</p>	<p>今後ともよろしくお願い致します。</p> <p>御指摘ありがとうございます。学校がすべての児童・生徒にとって、安心安全に登校し、学習する場であるり続けるよう、今後とも、よりよい教育活動を提供していく努力をしていきます。</p>

2. 指導	対応感謝	<p>子供たちの安全、教育にご尽力いただき、感謝いたします。今後ともよろしくお願ひ致します。</p>	<p>今後ともよろしくお願ひいたします。</p>
		<p>子どもが楽しく学校に通えているのは、今の担任の先生のおかげだと思っています。できれば、学年が上がっても同じ担任の先生だと良いなと思っています。</p>	<p>御意見ありがとうございます。担任に対して信頼感が伝わってきます。楽しく学校に通っていただけていることが、教師にとっても励みとなります。</p>
		<p>訪問学級生です。学校と違い、環境や道具が十分にそろわない中、今年は新型コロナウイルス感染症によって制約もあると思いますが、毎回工夫して授業を行ってくださり、有り難く思っています。なかなか反応できない子供ですが、様々な刺激を感じることができています。先生の優しい語り掛けにも感謝しています。いつもありがとうございます。</p>	<p>御意見ありがとうございます。制約のある状況下においても、児童・生徒の学びを止めないことが何より大切なことと考えてまいりました。今後とも、よりよい授業を提供できるようにしていきます。</p>
		<p>健常児でも、学校の授業＋移動による疲労は負担になるので、もう少し近くに通えたら、と思う時があります。一方で、1クラス40名の学校と違って、子どもの反応を見て柔軟にカリキュラムを変更して下さる先生達の観察眼の高さに対応力にいつも驚いています。光明学園の素晴らしい先生方の力をお借りして、病気で失った動きを取り戻しながら、1つでも多くの事をできるよう頑張ります。</p>	<p>御意見をいただき、ありがとうございます。通学時間がかかるのは、大変なことと思います。すべての児童・生徒に寄り添い、個に応じた指導を引き続き行ってまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。</p>
		<p>まだ入学して間もなく、お休み期間も長かったので、把握できてない事も多いですが、良くして頂いてると思っています。ありがとうございます。</p>	<p>今後も学校を知っていただける場を設けていきます。実りのある学校生活になりますよう、指導してまいります。</p>
成長感謝	<p>中学校の時は、テストを受けたことがなかったですが、自然に学習に関心がでて驚いています。スマホの他にも関心あるものもでて、昼夜のリズムも少しずつ良くなってきました。本当に感謝しています。よろしくお願ひします。</p>	<p>引き続き、指導してまいります。生活リズムの改善は、御家庭の支援が不可欠です。今後も御協力お願ひいたします。</p>	
	<p>本格的に登校ができる様になって半年、急に親子離れて過ごす時間が増える事への不安と寂しさを感じたのはほんの最初のうちだけで、先生方のていねいで熱心なご指導を目のあたりにして、いつも安心して我が子を送り出すことができています。最近、我が子の成長を強く感じられる機会があり、親として大変うれしく思っています。光明に通い始めたおかげです！担任の先生や他の先生方、いつもありがとうございます。私も月に何度かですが、学校に行くのが楽しみです。</p>	<p>御意見ありがとうございます。担任への信頼感が伝わってきます。さらなるお子様の成長を、保護者の皆様と教師が共に喜び合えるよう、今後も指導してまいります。いつも、御協力いただき、ありがとうございます。</p>	
	<p>学校評価という言葉には、大変お世話になっており、転学以来いろいろありながらもここまで成長させていただいた親としては、また転学により本人の人生が好転したことを考えると、とても違和感があります。ただ、学校の先生には、とても良くしていただいておりますので、体制としての学校評価はむずかしいです。</p>	<p>学校教育への御理解、御協力、ありがとうございます。御家庭のお子さんへの支援も大きな力となっております。学校評価に御協力いただきありがとうございました。</p>	
2. 指導	個の尊重	<p>本当に、生徒児童一人一人それぞれに対応した取組、道具など用意して下さっていて、毎日楽しく学べる環境を作っていただけて感謝しかありません。先生たちが盛り上げてくださるので、本当に毎日が楽しそうです。光明祭の作品展示やアートプロジェクトの展示の方法もきれいに、作品がよく見えるように工夫されていてありがたいです。ただ置く、かけるのではなく、ステキに見えるように工夫を感じます。アートプロジェクトのギャラリーも額にきれいにに入れてあって、作品を大切にもらっていることが感じられ、本人たちも嬉しい、誇りをもてるのではないのでしょうか。</p>	<p>御意見ありがとうございます。「学園生はアーティストである」という考えのもとに、一人ひとりの作品を大事にしてまいります。新しい取り組みであったアートプロジェクトが、児童・生徒の誇りとなっているとの御意見、有難いです。</p>

	指導力向上	<p>子供はこの人は甘えられる！と割と人を見ていたり、答えが分かっているのに、誘導されていると感じると答えなかったりと、反応に対応するのがなかなか難しいと感じる中、とても柔軟に先生方配慮いただいています。個人的にはどうしたらいいか考えさせる、手を出すのを少し待つなどしていただけると、さらにありがたいです、いつも有難うございます。</p>	<p>御指摘ありがとうございます。保護者面談等も設定していますので、児童へのアプローチの方法等、詳しくお伝え下さい。御遠慮なく御意見をいただくことで、保護者と教師が共に考え、よりよい指導につなげることが出来ます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
		<p>何時も子供たちの指導等ありがとうございます。子供のニーズに合った身体を取り組みを是非お願いしたいです。それには先生方の知識・技能・ノウハウが必要であり、今まで出来た事ができなくなったりと、成長を左右しかねません。学校生活が成長の一環となるよう御指導の程、よろしくお願い致します。</p>	<p>児童・生徒のニーズに合った身体の内組については、とても重要だと考えています。自立活動専任スタッフや外部専門員とも連携しながら進めてまいります。</p>
	保護者連携	<p>児童・生徒が安心・安全に学校生活を送れることも大切ですが、先生方が「子どもたちに関わるのが楽しい！」と感じていただくことも、とても大事だと思います。みんな”今！目の前”の事をを一生懸命感じて考えています。大人はどうしても責任感や義務感を背負ってしまいますが、できる限り、大人(先生だけではなく、保護者もです)も、今、目の前のことを噛みしめて一緒に味わっていく関係を望みます。※クレームではありません(笑)先生方もっとのびのびと関わられます様に。</p>	<p>安心・安全な学校生活をベースに、児童・生徒との共感的な関りも大事にしていきます。今後も御意見をお寄せください。</p>
3. コロナ対策	対応感謝	<p>新型コロナウイルス感染防止対策がしっかりされているので、安心して子供を学校に送り出すことができています。先生方には本当に感謝です。毎日ありがとうございます。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大予防対策には、全教職員で対応してまいりました。児童・生徒が安心して登校できるよう、今後も継続してまいります。お気づきのことがございましたら、御遠慮なくお伝えください。</p>
		<p>本人はとても元気なのですが、ずっと用心で学校をお休みさせています。先生方、看護師の皆様、職員の皆様には、大変ご迷惑をおかけしています。申し訳ありません。このコロナ禍の中、どうぞお許しください。お忙しい中でも、担任の先生にはプリントの送付や諸々の確認のお電話をいただけて、大変感謝しています。12月には2回もZOOM配信授業を行ってくれて本当に有難かったです。とても素敵な時間でした。看護師方からもお電話をいただけて心配していただきました。本当にすみません。有難うございます。通学できるのもあとわずかという大切な時期なのは十分分かってはいますが、苦しい決断です。実習など配慮いただけて、本当に有難うございます。こちらのわがままでご迷惑をおかけして申し訳ありません。学校に行かせてやりたい、と毎日思っていますが…本当に申し訳ありません。</p>	<p>御意見ありがとうございます。児童・生徒の皆様の中には様々な御事情で学校への登校を控えられている方もいらっしゃると思います。学校に通うことと同様にはまいりませんが、御家庭の御事情に合わせて遠隔授業を行ったり、学習課題を作成したりなどの御家庭への支援を行ってまいりました。新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、引き続きご家庭への支援を行ってまいりますので、学級担任に御相談ください。</p>
		<p>今年度はコロナ禍で大変な中、教育活動を一生懸命に行って下さり、ありがとうございました。学校に行けることがどれだけ子供にとってプラスになっているかを、休校を経験してはじめてわかりました。今後もまだ心配な状況は続きますが、先生方、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>休校期間の中で、学校側も継続的な指導の重要性を再認識致しました。引き続き、安心・安全が学校を作っていくためのよう、努力してまいります。</p>
		<p>お世話になっております。通常の教育活動に加え、コロナ禍での未知の状況の中で、生徒・保護者への御配慮等、感謝しております。先生方のご尽力のおかげで、楽しい学校生活を続けていられると思っています。ありがとうございます。</p>	<p>どのような状況においても、児童・生徒が変わらず学校生活を送っていただけるよう、対応してまいりました。「明日もまた学校に行きたい。」と思えるような学校にしていきたいです。</p>

		オンライン授業への対応、とても助かっています。「学びを止めない」という点で、満点を！「行きたくても行けない学校」に子ども自身がとても悩んでいましたが、先生方が当たり前のようにオンラインで授業してくれる姿に、子供自身がとてもはげまされている気がします。	病弱教育部門は、寄宿舎で生活し学校に通学する指導形態をとっておりますが、今年度は、感染症拡大の状況から、登校が難しい状況の場合に、オンライン授業を実施いたしました。各御家庭の御理解と御協力に感謝しております。
		covid-19の対策に関しても学校はよくやって下さったと感謝しています。他に兄弟2人、2校通わせていますが、光明が一番だったと思います。これからもどうぞよろしく願っています！	引き続き安心・安全な学校で、安心して学ぶことができるように、対応して参ります。
		・1学期(だけでなく登校再開までの全期間)を通じて預かり支援には本当に助けていただきました。感謝申し上げます。 ・また、1学期の分を補うため(やコロナのため)、夏休みの短縮や平日の代休を伴う行事がなくなったのは、仕事をもつ保護者としても、学校大好きな本人にとっても有難かったです。	御意見ありがとうございます。令和2年度は臨時休業が1学期の始業式の翌日から始まり、御家庭と学校が連携を取り、教材の定期便やオンライン配信授業「こぐめTV」を行ってまいりました。3学期途中ですが、授業時間数の確保の対策を行ったことでほぼ90%近い授業時間数を確保することができました。御理解いただきありがとうございます。
	差別懸念	コロナに、かかってしまったらと心配しています。コロナ差別のない様によろしく願います。	御意見ありがとうございます。新型コロナウイルス感染症はいつ・誰がかかるか分からないものです。光明学園では各個人の人権に配慮して、罹患者が特定されることのないように配慮させていただきました。御理解いただき感謝しております。
	宿泊行事希望	・宿泊行事がなくなったのは非常に残念で、せめて寄宿舎でのお泊りなどでいいので、何かあれば我が子は喜ぶだろうと思います。	今年度は宿泊行事が中止となってしまいました。コロナウイルス感染症の収束状況を見ながらとはなりますが、次年度は2学期から校外での学習を、一部再開する予定です。寄宿舎での宿泊については、昨年度までは宿泊防災訓練(中1対象)のみ行っておりました。
4. 接遇	挨拶	以前、医師の診察相談があり、保健室へ行くことがありました。初めてだったので、中に入っているのか分からず、保健室をのぞいてあいさつをしましたが、中にいらしたのは看護師だったようで、目は合っても机で作業を続けておられ、声をかけにくい雰囲気でした。残念です。その後、奥から養護教諭の方が出てきて、中へ案内して下さいました。教職員でなくても、保護者からすれば、介助員、看護師等、学校にいる大人の人は、「学校関係者」として見えます。せめて、あいさつ位してほしいものです。その後、授業参観日に学校で看護師の方々に会った時は、これでもかという程あいさつをされたのですが、「参観期間中だからかな？」と勘ぐってしまいました。学校で働く以上、自覚を持って対応して欲しいと思います。学校の教職員ではない内容でしたが、書かせていただきました。	御指摘ありがとうございます。御指摘のとおり、職層にかかわらず、学校関係者であることに変わりはありません。参観期間等に関わらず、来校・来室された方への御案内やお声かけ等、学校関係者としての意識の向上に努めます。
5. その他	情報不足	コロナのため、あまりよくわかりませんが。 在学期間が短いうえ、登校できている日数がまだ少ないため、評価しにくく、すべてにおいて「分からない」というところが本音です。 また、コロナ禍であまり学校に出入りできない部分もあり、分からないことの方が多いと思いました。	情報不足にも関わらず、学校評価に御協力いただきありがとうございます。今年度の状況下では、直接見ていただく機会は少なかつたと思いますが、ホームページ、Twitter、「光明の学び」「健康の橋」(※「健光の橋」にあらため)など、発信させていただいている情報ツールもぜひ御活用ください。内容についての改善にもつとめてまいります。

・紙面の都合上で、お寄せいただいた御意見のうち、同様の趣旨で複数の御意見をいただいたものにつきましては、まとめて掲載させていただいております。